

せいいか 議会だより

2019年8月1日発行

6月会議 No.165



新たな委員の顔ぶれ ……2~3ページ

ここが聞きたい一般質問 4ページ

議会改革 政務活動費公開 16ページ



裏面に撮影者
“ひとこと”



新たな委員の顔ぶれ

でスタート！

日本共産党



袖木 弘子
昭和 18 年 6 月 4 日生
期数 2
役職 民生環境常任副委員長
総務教育常任委員
広報常任委員

松田 孝枝
昭和 17 年 2 月 4 日生
期数 5
役職 建設産業常任委員長
予算決算常任委員
議会運営委員

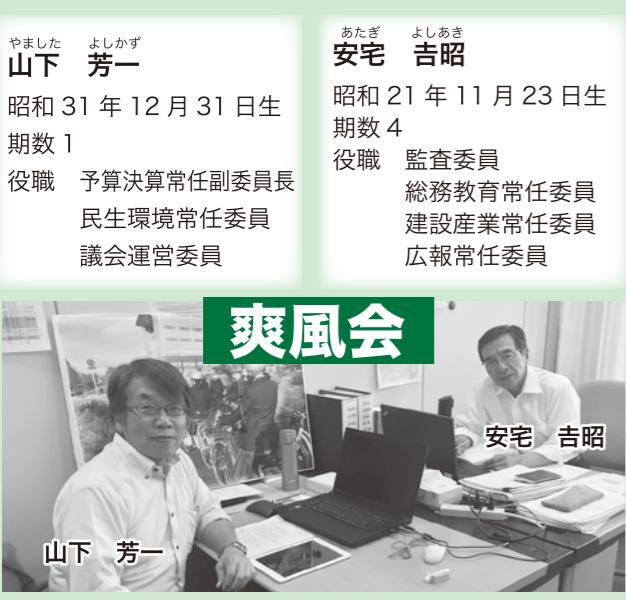
佐々木 雅彦
昭和 34 年 3 月 13 日生
期数 8
役職 議会運営委員長
民生環境常任委員
建設産業常任委員



議員紹介

『議会改革』

議長・副議長を決め
る選挙を立候補制にし、
決意表明しました。



山下 芳一
昭和 31 年 12 月 31 日生
期数 1
役職 予算決算常任副委員長
民生環境常任委員
議会運営委員

内海 富久子
昭和 27 年 2 月 29 日生
期数 4
役職 予算決算常任委員長
民生環境常任委員
議会運営委員



塩井 幹雄
昭和 25 年 1 月 12 日生
期数 4
役職 民生環境常任委員
予算決算常任委員
議会運営委員

奥野 弘佳
昭和 44 年 3 月 11 日生
期数 1
役職 建設産業常任副委員長
総務教育常任委員
広報常任委員

青木 敏
昭和 29 年 4 月 2 日生
期数 2
役職 総務教育常任委員長
建設産業常任委員
議会運営委員

山本 清悟
昭和 21 年 9 月 2 日生
期数 3
役職 広報常任副委員長
民生環境常任委員
予算決算常任委員



三原 和久
昭和 42 年 9 月 11 日生
期数 5
役職 広報常任委員長
総務教育常任委員
建設産業常任委員

杉浦 正省
昭和 23 年 1 月 1 日生
期数 7
役職 議長

宮崎 瞳子
昭和 37 年 3 月 15 日生
期数 3
役職 議会運営副委員長
総務教育常任委員
予算決算常任委員

森元 茂
昭和 27 年 6 月 22 日生
期数 3
役職 副議長
総務教育常任委員
予算決算常任委員
広報常任委員

岡本 篤
昭和 39 年 11 月 17 日生
期数 2
役職 民生環境常任委員長
建設産業常任委員
議会運営委員

森田 喜久
昭和 26 年 10 月 8 日生
期数 3
役職 民生環境常任委員
予算決算常任委員
広報常任委員

Q 投票率アップにつながる対策を

A 新たに実施可能であれば順次取り組む



目立つ色の注意喚起用バナー（城陽市）



宮崎睦子議員

Q 選挙は、国民が政治に参加し、主権者として意志を反映させることのできる、最も重要な基本的な機会である。民主主義の根幹である選挙の投票率が年々下がり、本年実施の府議会議員選挙では、本町の投票率は、府内ワースト5であった。

A ①課題と対策は②駅前など気軽に投票できる環境づくりとして、期日前投票所の設置を求める③若者に投票の重要性を理解してもらうため、中学生議会・高校生議会の取り組みを求める。

A ①政治的無関心の増大により、投票率が下落傾向にある。新たに実施可能なものが順次取り組む②先進的な取り組みをしている団体の情報を集め、検証しながら慎重に検討する③中学生議会は検討するが、高校生議会の考えはない。

Q 子ども達の安全確保を
①乳幼児・幼児・保育士、児童・生徒を守るために、さらに目立つバナー掲示を。
A 関係機関と十分協議・調整し、効果的な交渉安全対策によって安全確保に取り組む。



柚木弘子議員



ゴミ出し負担の軽減を

A 新たな拠点づくりには支援する

Q ニュータウンでも高齢化が進み、ゴミ出しが困難になっている人や地域がある。ゴミ出しへの支援策は。

A 適当なゴミ集積場候補地を選定し、収集可能であれば、新たな拠点作りは可能だ。

Q 階段がバリアになっている困難地域に、ゴミ行政の責任として仮のゴミ置き場設置の財政負担は。また、ゴミを出せない人に個別収集は。

A 難しい。協力してほしいが、生活支援の一環として検討の必要はある。

Q 文部科学省は「放射線副読本」の取り扱いは困難になつてゐる人や地域がある。ゴミ出しへの支援策は。

A 適当なゴミ集積場候補地を選定し、収集可能であれば、新たな拠点作りは可能だ。

Q 階段がバリアになつてゐる困難地域に、ゴミ行政の責任として仮のゴミ置き場設置の財政負担は。また、ゴミを出せない人に個別収集は。

A 難しい。協力してほしいが、生活支援の一環として検討の必要はある。



ゴミ袋 かかえてつらいこの階段

Q 文部科学省は「放射線副読本」

Q 文部科学省は「放射線副読本」を改訂作成し、直接学校に送った。副読本には放射線が安全だと

本には放射線が安全だと

の意図的記述が多く、被

災地福島への配慮もない

と批判が続いている。子

どもたちには真実を伝え

たい。副読本に対する評

価と、町立学校での子ど

もたちへの配布状況は。

もたちへの配布状況は。

の重大な影響について、放

射性物質の危険性や事故



「ここが、聞きたい」一般質問 Q&A

13人の議員が町長・教育長に質問しました。

一般質問は、議員の調査・研究、住民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育委員会などの施策を問うものです。

掲載は質問者順で、内容は本人から提出された要約です。なお、「会議録」や「議会中継録画」は、議会ホームページで閲覧できます。

ページ	質問事項	質問議員
5	投票率アップにつながる対策を	宮崎 睦子
5	ゴミ出し負担の軽減を	柚木 弘子
6	子どもの貧困対策をどう進めるのか	山下 芳一
6	集会所を高齢者に優しい避難所に	三原 和久
7	ふるさと納税、住民税が4年で5千万円減収	青木 敏
7	空き家対策は	塩井 幹雄
8	幼児教育・保育の無償化、給食費も無料に	松田 孝枝
8	町民体育大会の参加自治会減少対策は	山本 清悟
9	園児の安全対策は	奥野 弘佳
9	狛田駅東まちづくりの推進は	安宅 吉昭
10	空き家対策は急務だ	佐々木雅彦
10	歩道橋の安全対策は	森元 茂
11	「自転車等駐車場設置管理条例」の早期制定を	今方 晴美

● 質問者順に掲載しています。
● は、本文以外の質問事項です。

ふるさと納税、 住民税が4年で5千万円減収

A 住民に住民税減収の実態と影響を知らせる



青木 敏議員

いいのか、今年も 1,830 万円

が対応に苦慮していることはわかるが、毎年住民税が減るのは見過させない。①今年度の減少額は②広報のまんが以外の対応策は③返礼品、特産品の育成は④国への要望は。
A ①約7300万円減、交付税で戻つても実質1830万円減②小・中学校の楽器購入など活用目的を明確にして募集③特産品が少ない、量産の努力は必要④町長が東京出張の折に、総務大臣、本省職員に本町の現状を伝え、制度課題を意見している。

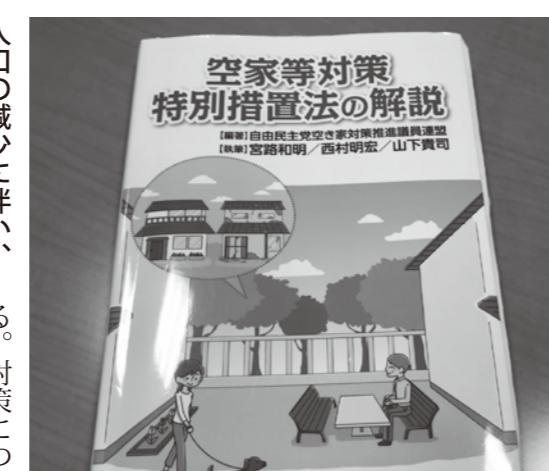
Q 町営住宅の入居決定通知を受けたが、後日、決定が違反、業務ミスとの理由で決定を取消し、明渡しを言われた。行政がミスを訂正することは当然だが、何度かの話し合いで納得しないからと法的対応をするのか。

的、語氣是「」，「」是

塙井幹雄 議員

Q 空き家対策は

A 空き家対策計画の早期策定を検討する



全国で空き家が急速に増加している。国は空き家対策措置法を2015年に施行し本格的に取り組んでいる。町も早急な対策が必要である。空き家の件数、苦情件数は、平成30年度、町全体で248件、苦情は14件である。

A 空き家への対処、課題、対策は。

苦情については消防本部が窓口になり、電話や文書による指導を行い改善を図っている。課題は所有者が遠隔地のため確認できない場合であ

亡届を受理したときに相続手続きをするよう促し、所有者が特定できな
い空き家の発生を防ぐ取り組みを行っている。

子どもの貧困対策を どう進めるのか

A 本町の実態を踏まえて研究と検討を行う



山下芳一議員

Q 本町の子どもの貧困率と現状をどのように把握しているのか。

A 貧困率は算定していないが、アンケート・調査等により現状を把握している。

Q 対策・対応として、教育・生活・就労・経済的各支援にどのように取り組むのか。

A 第2期精華町子ども・子育て支援事業計画策定、義務教育の機会均等の保障、就学援助制度の整備、支援制度の周知、支援員の紹介、関係機関との連携などを行う。

A 各種支援と共に、貧困の鎖を断ち切るために、学力は重要で、遅れの目立つ子どもには、一人一人補習などの指導を進める。

※交通安全対策についても質問しました。



子どもの将来は、日本の将来

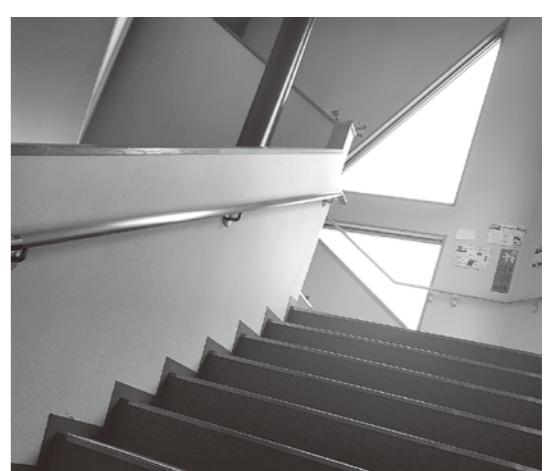
集会所を 高齢者に優しい避難所に

A 町地域防災計画を見直し、改訂を考えている



民がみずからの判断で避難行動をとることが原則であるということが町の地域防災計画に書いてある。町から避難勧告を発令された場合、毎年、各小学校区単位で行われている防災訓練では、避難所までの一時的な集合場所として集会所が利用される。災害発生時はどのような機能が必要と考えているのか。

用いる避難所の機能をあわせ持つ地区避難所として位置づけている。



高齢者にやさしくない集合所

その後を追う どこまで進んだの!?

議会だより 161号より
(H30.8.1発行)

27年度監査指摘の税外債権処理の管理は

その時の答 総括部署を新設 管理のあり方は実態を調査中。

その後現在は …… 債権管理の適正化に向けて、未収債権ごとに方針を設定し、催告の強化や財産調査をはじめ、滞納処分や不納欠損処理、債権放棄などに向けた債権整理を進めているところです。また、管理職及び担当者向けに債権管理研修会を実施しましたほか、各種マニュアルの段階的な作成にも取り組んでいます。今後は、引き続き債権整理を進めるとともに条例案の策定に取り組んでまいります。
(財政課)

空き家の樹木繁茂の対応を

その時の答 草刈り条例の適用を検討する。

その後現在は …… 空家等対策については、府内の実施体制を整備のうえ、空家等対策特別措置法に基づく計画等の策定を検討し、その中で空家の庭にある樹木繁茂の対応についても、協議調整を行います。
(環境推進課)



柏田駅東地区画整備事業の進捗は

その時の答 事業完了に向け進めている。

その後現在は …… 昨年度までに、近鉄新設踏切の整備やJRと近鉄との間の道路整備、近鉄線西側の歩行者専用道路の整備等を実施してきており、今年度は既存道路との接続道路の整備等、鉄道間の残りの道路整備を行う予定です。また、地権者による商業準備会において、法人を立ち上げるための定款案の作成や事業者を誘致するための募集要項案について議論されており、本町としても引き続き取り組みを支援します。
(都市整備課)

問 10月からの消費税10%に伴い、使用料と手数料などを改める。
答 下水道使用料の値上げの住民説明が不分であるが、パブリックコメントなどはしないのか。
答 今回の料金の値上げには、なじまないので行わない。

問 今後の料金の値上げには、なじまないので行わない。
答 国保税等には生活困窮者等への減免があるが、水道料金への適用は。

【反対・賛成討論あり】
【賛成多数可決】

問 上げた住民説明が不分であるが、パブリックコメントなどはしないのか。
答 今回の料金の値上げには、なじまないので行わない。

【概要】 各種経費の確定に伴う減額と、財源の確定に分であります。貴方だけ観光推進事業が、町の観光事業で町民の目に見える具体的事業は。

答 イチゴと関連スイーツ事業である。年間を通じて収穫できる四

季なりいちごに試験的に取り組む。またホームページのポータルサイトで観光をPRしている。

【福祉人材育成支援事業】
問 議会との意見交換会で、ふれあいサロンの担い手育成が問題になっていたが、人材育成は。

【屎尿処理事業】
問 相楽し屎尿処理負担金が減額されているが、今後の負担金などの動向は。

【元年度補正】
問 家庭教育支援員事業が東光小で始まるが、本町での不登校の子たちの数は。今後発展的な取り組みは。

【改修が始まる大谷処理場】
問 小学校29年度は15人、30年度は12人で微減。中学校29年度は23人、30年度26人で微増である。初めての事業なので取り組みを進め他校についても状況に応じて考えていく。

【全員賛成可決】



改修が始まる大谷処理場 (企画調整課より)

答 大谷処理場は2年間かけて改修するが、町のし尿投入量は減少している。工事の負担金は一定、応分で加わる。使用割合負担は見直しを要望し、管理組合と調整する。

【全員賛成可決】

開かれた議会をめざして

10月26日 議会報告会を開催します!!

精華町議会では、町民の皆様に日ごろの議会の活動状況を知っていただくとともに、皆様のご意見やご提言を直接お伺いし、議会審議への活用や議会運営の改善を図るため、毎年、議会報告会を開催しています。

今年度は、下記のとおり、町全域を対象として1回（1会場）の開催を予定していますので、皆様のご参加をお待ちしています。

（このほかに、各種団体との報告会開催を2回程度予定しています。）

※時間・場所につきましては、あらためて回覧やホームページなどでお知らせいたします。

お知らせ

■次回、令和元年度定例会9月会議は、9月5日(木)からはじまります。

9月会議に、請願・陳情・要望書の提出をされる方は8月28日(水)午後5時までに、精華町議会事務局（町役場6階）へ提出してください。

あなたも議会を傍聴しませんか
インターネット中継をご覧ください。

日程については、議会事務局へお問い合わせください。TEL:95-1908 FAX:95-3972
<メールアドレス> gikai@town.seika.lg.jp



議会だより・会議録が「精華町議会」ホームページより検索できます。
<http://www.town.seika.kyoto.jp/gikai/>

●目の不自由な方のため、朗読ボランティア「ひびき」の皆さんのが本誌を朗読したテープを精華町社会福祉協議会事務局（TEL.94-4573）と町立図書館で貸し出しています。

議会改革

議会ホームページで公開中

平成30年度（4月～3月まで）
政務活動費項目別一覧表



(単位=円)

会派名	精華の会	日本共産党	公明党	せい風会	爽風会
所属議員数	8人	3人	2人	2人	2人
交付額	672,000	252,000	168,000	168,000	168,000
支出項目					
調査研究費	221,970	0	0	0	49,280
研修費	0	171,660	16,220	0	17,520
広報・広聴費	117,180	117,268	0	0	50,760
要請陳情等活動費	245,136	0	66,250	0	0
会議費	0	0	0	0	0
資料作成費	0	7,109	0	0	0
資料購入費	1,500	6,000	12,312	0	0
事務費	13,894	0	3,024	0	0
人件費	0	0	0	0	0
支出額合計	599,680	302,037	97,806	0	117,560
返還額(残余)	72,320	0	70,194	168,000	50,440
超過分	0	50,037	0	0	0
備考					

※ 交付額の算定方法

会派：月額7000円×月の初日における会派の所属議員数
×当該年度に属する月数

※ 残額は町に返還

※ 超過分は、会派所属議員の負担



街をつくる人

86

『いざわファーム』

農業と福祉の連携 ～農福連携～ 『誰もが活躍できる農業を目指して』



“太空の下で土に触れる安心感、農作物を育て食卓を彩る喜び”

～それを感じて頂くのが『いざわファーム』です～

当ファームの耕作面積は約 50,000 m²。その 80% は米作りです。春にはレンゲを育て、レンゲ米の生産も目指しています。それと同時に、ミツバチを飼育し “レンゲはちみつ” も作っています。その他、各種の野菜やタケノコも生産しています。

農作物を作り食べるということは、私たち人間の持っている本来の喜びであり、愉しみの一つです。農作業に携わりながら生活することで、日々のストレスから解放され、肉体面でも強くなり、精神面でも安定すると考えています。

いざわファームでは、就労継続支援 B 型事業所『せいかファーム』を運営しております。

『せいかファーム』では、障がいをお持ちの方、生きづらさを抱えておられる方々にも、活躍していくための農業を目指しています。『せいかファーム』の “せいか” は、“精華町” で設立し、“青果” 物を育て、安心・安定という “成果” が得られるようにという思いを込めています。

現在、就労継続支援 B 型『せいかファーム』では、毎日 6~7 名の利用者の方が、種植え、苗植え、草取り、またさまざまな野菜の収穫、精華町役場での販売会などで元気に活動されています。

また、耕作放棄地の増加の昨今、いざわファームの活動の一つとして、それらの農地を、生産農地に戻すなど、社会貢献も視野に入れた取り組みを行っています。

スタッフ一同、また『せいかファーム』の利用者が一体となって、やりがいや希望をもって活動しています。『せいかファーム』の定員は 20 名です。

随時見学及び体験等も承っております。また、新規就農支援、引きこもり支援もさせていただいております。お気軽にお問い合わせください。

皆様方の御理解、御支援をよろしくお願ひ申し上げます。

『せいかファーム』の活動は、「いざわファーム」のホームページや SNS (フェイスブック) でも、随時ご覧頂くことができます。併せてよろしくお願ひいたします。



《利用者の声》

- 1年間、一步も外に出られなかったですが、『せいかファーム』に見学に来た時から、ここに来たい、と思うようになりました。その後、毎日朝から来ることを目標に、頑張っています。作業でちょっと体がきつい時もあるけど、みんなとしゃべったりしながら楽しく過ごせています。

- 人としゃべるのが苦手で、あいさつをすることもできなかったですが、農作業で自信がついて、人の会話も少しですが出来るようになりました。

- 将来の不安も少しありますが、『せいかファーム』

のスタッフの人たちにいろいろ話を聞いてもらったり、アドバイスをもらったりできてうれしいです。

- 土を触ったりすることが苦手でしたが、利用者のみんなと一緒に色々な作業をするうちに、少しづつ慣れてきました。新しく入ってきた利用者さんに、少し教えてあげができるようになりました。

- 駅の近くで通うのが便利だし、何より昼休みにゲームの話をしたり、トランプや UNO で盛り上がりが楽しいです。

- 作業がきつくてしんどく感じることもあるけど、やり終わった後の達成感が気持ちいいです。

「いざわファーム」 代表 井澤茂治

TEL: 0774-98-0015 FAX: 0774-98-0016 メールアドレス: izawafarm@gmail.com

ギャラリー

Gallery Hana

華

精北小学校
児童の作品



「どうぶつえんにいったよ」
(1年) 西村虹空さん



「愛鳥週間ポスター」
(6年) 上田想乃さん



「緑化運動ポスター」
(5年) 栗田瑠直さん



「海の鳥と魚の物語」
(4年) 植田桃花さん

「『ぞうのエルマー』をよんで」
(2年) 山下史竜さん

表紙撮影者 “ひとこと”

ツアー・オブ・ジャパン京都大会
スタート前のリラックス
精華町での国際大会開催に町がわきたつ !!

- 撮影日：令和元年5月20日(月)
- 撮影場所：京田辺市普賢寺
- 撮影者：広報委員

編集後記

元号も「平成」から「令和」に改まり新しい時代が幕開けしました。広報編集委員も令和元年度5月特別会議で新メンバーが選ばれスタートしました。住民の皆様に「読んでいただける議会だより」を目指し、研修などで学んだことをベースに工夫を凝らし、読者の皆様の声を反映しより親しんでいただけるよう頑張ります。2年間よろしくお願いします。